

平成28年度 都市農村共生・対流総合対策交付金(山村活性化支援対策)事業実施評価書

1. 事業名

山村活性化支援交付金

2. 事業実施主体名

西和賀町

3. 事業概要

・事業目的

未利用資源の活用等を通じた所得・雇用の増大を図る取組を進め、地域の活性化を推進すること。

・事業費・交付額(単位:円)

事業費 9,427,601円 交付額 9,127,601円

・事業実施期間

平成28年6月27日 ~ 平成29年3月27日

4. 実績評価

(1) 目標の達成状況等の総合的評価

○全体として、それぞれの事業について、計画どおりに進めることができたと考えられる。

(2) 取組状況

○高性能林業機械として、ソー付きグラップル・フェラバンチャザウルスロボ・グラップル付きフォワーダを導入し、町内の森林での試行作業を実施するとともに、森林組合職員、西和賀町森林エネルギー利用促進協議会、町職員により、高性能林業機械を活用し広葉樹の生産を行っている先進地視察を実施した。

これらの取組を通じて、高性能林業機械を活用し広葉樹資源を効率的に伐採搬出する作業モデルを明らかにしたほか、昨年度に比べ生産性の向上が図られた。

○燃料導入試行として、町内の菌床しいたけ生産者の協力により、熱源として薪ボイラーを導入し菌床しいたけ栽培を試みた。灯油の使用料削減と、二酸化炭素の排出削減効果が見られる結果となった。

○森林育成手法習得研修並びに冬季間農作物栽培可能性調査として、先進地研修を実施し、それぞれの事例について調査し報告書としてまとめ、今後の活動に参考となる資料となった。

(3) 事業実績

○目標値に対する実績値の達成率は、広葉樹素材生産量が109.5%、作業班員採用が0%、作業員賃金アップが50%となっており、目標値を下回った。広葉樹町内調達率が106.1%、広葉樹原木調達コスト低減が100%となっており、こちらは目標値どおりの結果となった。全体としては計画に対して概ね良好な結果となった。

(4) 実施体制

○計画とおりの体制で問題なく事業に取り組むことができている。

(5) その他事項

5. 事業実施結果

・目標達成状況

指標	目標値	実績値	達成率
・ 広葉樹素材生産量(m3)	1,000	1,095	109.5
・ 広葉樹町内調達率(%)	33	35	106.1
・ 作業班員(労務職員)採用(人)	1	0	0
・ 作業員賃金アップ(1人1日当たり)(円)	100	50	50
・ 広葉樹原木調達コスト低減(円/1m3当たり)	13,000	12,994	100

(計測方法)

○関係林業事業体に対するヒアリングに基づき、実数を計上

・所見

○目標値に対する実績値の達成率は、広葉樹素材生産量が109.5%、作業班員採用が0%、作業員賃金アップが50%となっており、目標値を若干下回った一方、広葉樹町内調達率が106.1%、広葉樹原木調達コスト低減が100%となっており、こちらは目標値どおりの結果となった。全体としては計画に対して概ね良好な結果となった。